

地球環境保全

2050年に向けた環境ビジョン 「Santen Vision for the Earth 2050」を策定しました

Santenは、地球環境保全が人類共通の最重要課題の一つであると認識し、社会的責務を果たし、持続的な成長を支える事業基盤を強固とするため、2050年に向けた環境ビジョン「Santen Vision for the Earth 2050」を策定しました。事業を行うすべての国・地域において、脱炭素社会の実現に向けた、工場・施設のエネルギー源の転換、徹底し

た再利用、高効率使用等の技術革新などによりカーボンニュートラルを目指す「気候変動対策」と、循環型社会の実現に向けた、すべての製品に対する技術革新による持続可能な資源と素材の全面利用などによる「環境負荷低減」の2分野に取り組みます。なお、TCFD提言への賛同は2022年6月を予定しています。

Santen Vision for the Earth 2050 Happiness with Vision, Happiness with the Earth

気候変動対策

脱炭素社会の実現



CO₂

温室効果ガス排出実質ゼロ

環境負荷低減

循環型社会の実現



水資源



省資源



プラスチック

持続可能性に配慮した資源と素材の全面利用

Santen Vision for the Earth 2050実現に向けた主な2030年環境目標

目標

脱炭素社会への貢献

目標値

Scope1・2*1: **50%削減** (2019年比)
Scope3
カテゴリ1 (単体)*2: **15%削減** (2019年比)

*1 Scope1: 事業者自らによる温室効果ガスの直接排出 (燃料の燃焼、工業プロセス)
Scope2: 他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う温室効果ガスの間接排出
*2 Scope3カテゴリ1: Scope1、Scope2以外の温室効果ガスの間接排出 (事業者の活動に関連する他社の排出) のうち、購入した製品・サービスによるもの

目標

点眼薬にとって命である水など 限りある資源の保全

目標値

取水量生産原単位:
12.4m³/万本 以下
リサイクル率:
98% 以上

目標

減プラ・換プラ・脱プラの徹底

目標値

点眼容器プラスチック材料:
60%のバイオマスプラスチック使用
包装材・梱包材のプラスチック材料:
15%削減 (2019年比)